

主 直 日 誌

4月12日 (土) 天候c

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

揚錨、来島海峡航路、投錨

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

今日は天気が良く風もあまりなかった。波一つなくまさに瀬戸内海という感じだ。昨日伯方島でアンカーを投錨したため、今日の作業は揚錨からだ。揚錨作業ではC/Oの指示をしっかりと聞き、ウィンドラスのブレーキを緩めたり締めたりする必要がある。作業中はアンカーチェーンとC/Oをよく見ておき、指示通りにすぐ動くようにした。また、先輩方の動きを見て自分が今、何をすればいいのか考えて行動することができた。来島海峡航路では船長役を務め、その大変さを実感した。航路内はいつもより交通量が少なかったが遊漁船や遊覧船などの小舟があり、針路を少しずつ変える必要があった。航路研究で調べていた潮流信号や位置通報など実際に体験でき、理解を深めることができた。操縦の引継ぎでは、保つ進路と注意事項を伝えなければならないと分かった。

瀬戸内海の航路で最大の難所である来島海峡航路を通過しました。

